







CROSS PLUS

IR REPORT



第73期

第2四半期 2025.2.1-2025.7.31

クロスプラス株式会社 証券コード 3320







当期の業績

前年に比べて減収増益。 売上総利益率改善、経費削減により増益。

アパレル業界において、暑くて長い夏に向けた販売戦略、商品計画は引き続き共通課題となっています。当社では、5月から10月を初夏、盛夏、暑秋と3つの季節に分類し、暑さ対策を徹底してきました。当第2四半期を振り返ると、グループ会社アイエスリンクの販売が伸長したライフスタイル卸売、また、雑貨店舗「join park」とEC専用のサステナブルブランド「for/c」の販売が伸長した小売はそれぞれ増収を達成。一方でアパレル卸売は、機能性素材を用いたブランド「クロスファンクション」が好調だったものの、全体的に伸び悩みました。その結果、当中間連結会計期間の売上高は、292億17百万円と前年同期比98.7%の減収となりました。

利益面では、売上総利益率の改善と販管費の削減効果が上回り、営業利益は9億30百万円(前年同期比104.2%)、

経常利益は10億74百万円(前年同期比107.7%)、親会社 株主に帰属する中間純利益は8億86百万円(前年同期比 117.5%)と中間期では2年ぶりの増益を達成しました。

2026年1月期の重点施策

3つの事業別戦略で目指す、 アパレルとライフスタイルの両立。

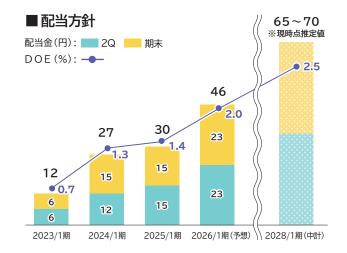
2028年1月期までの3ヵ年となる新中期経営計画の 初年度である今期は、アパレルとライフスタイルの両輪に よる経営の基礎を固める重要な年です。ビジョンに定め た「ファッションの力で、ライフスタイルの新たな可能性を 開く。」の実現に向けて、アパレル卸売、ライフスタイル 卸売、小売、3つの事業別戦略に取り組みます。

アパレル卸売の重点課題は、専門店チャネル拡大です。 大手専門店チェーン向けは商品カテゴリの拡大を、ファッション専門店向けは中高価格帯ブランドの新規開拓に 注力し、専門店チャネルの拡大を進めます。あわせて、 「クロスファンクション」はブランド訴求力強化と消費者 の認知向上を図り、メンズ商品はデザイン性と短納期生産 という当社の強みを活かした新規開拓を目指します。

ライフスタイル卸売は、各カテゴリで商品開発と最適販売を推進します。シーズンカテゴリでは、上期に好調だった「Yoki」で防寒や花粉対策向け商品を強化します。今年8月のドラッグストアショー出展で好評を得たビューティーカテゴリでは、リニューアルしたネイル商品「Beauty Avenue」と上期に大ヒットしたヘアケア商品「キョプタ」、2つの主力ブランドを中心に販路拡大を目指します。またヘルスケアカテゴリでは、ドラッグストア向けブランド「with wear」の開発を進めています。

卸売に比べ収益性の高い小売の注力テーマは、ECと店舗の収益力向上です。ECの主力ブランドである「for/c」「N.O.R.C」では、気温に左右されにくい商品の拡充とともに、SNSはもちろん、POP UP、試着会などのリアルな顧客接点を活用し、ブランディングを強化します。小売ブランド「DECOY」は雑貨を拡充しトータルブランド化、上期好調な雑貨店舗「join park」では、より魅力的な売り場づくりに注力していきます。

これら重点施策の成果として、2025年1月期の通期連結業績予想につきましては、売上高640億円、営業利益12億円、経常利益14億円、親会社株主に帰属する当期純利益は12億円の見通しです。また配当につきましては、中期経営計画で示した、株主還元をさらに強化する方針のもと、DOE(株主資本配当率)を基準とし、2028年1月期に2.5%への引き上げを目指します。当期の第2四半期末配当は、1株あたり23円とし、年間配当は期末の23円と合わせて、前期から16円増配の46円を予定しています。



株主の皆様へメッセージ

ファッションの力で、彩りとよろこびが溢れる ライフスタイルを創出していく。

中期経営計画を達成した先に私たちが目指すのは、「アパレルだからできるライフスタイル創造カンパニー」です。「いつもの毎日に、彩りとよろこびを。」をコーポレートスローガンに掲げ、アパレルで培った強みを活かして、一人ひとりのライフスタイルに寄り添う新たな価値を創出していきたいと考えています。

今後も株主の皆様からの貴重なご意見を取り入れながら、未来を見据えた成長戦略を推進していきます。あらゆる世代の人が笑顔になれるウェルビーイングな社会の実現に向けて挑戦を続ける、これからのクロスプラスにぜひご期待ください。皆様には、一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



中期経営計画 2025~2027年度 ダイジェスト





2025年度から始まる3ヵ年の経営指針である中期経営計画の達成に向けて、 それぞれの事業戦略を推進しています。

07

目指すべき企業像

主力事業であるアパレル事業の成長を核として、 ライフスタイル事業のさらなる拡大を目指します。

コーポレートスローガン

いつもの毎日に、彩りとよろこびを。

Be Colonful, Be Happey!



02

数値目標

2028年1月期の決算において、売上高、 営業利益、ROEの向上を目指します。

 連結売上高
 680億円

 営業利益
 20億円

 ROE
 9.0%以上

03

事業別戦略

アパレル卸売の収益性向上とともに、アパレル小売、ライフスタイル卸売の成長性向上に取り組みます。

アパレル 卸売

- ・専門店チャネルの拡大
- ・機能性ファッションの強化
- •メンズカテゴリの拡大

新規販路の売場獲得ライフスタイル商品のブランド育成



小売

ライフスタイル

卸売

- •ECの自社ブランド拡大
- •量販ショップ内の雑貨比率向上



アパレル卸売

「CROSS FUNCTION」から 生活者ニーズに応える新提案

人気機能を備えた商品を展開するブランド「CROSS FUNCTION」では、猛暑が続く"暑秋"シーズンに向け て、生活者アンケートをもとにした商品を提案していま す。「暑さ対策をしながら秋らしさも取り入れたい」と

いう声に応えた接触冷感素材 ニットなど、季節の変わり目でも 快適に過ごせる商品を多数展開 しています。





販売サイトは

イベント出展

ドラッグストアショー 2回目の出展 ライフスタイルブランドを発信

2025年8月8日~10日、東京ビッグサイトで開催さ れた「第25回 JAPANドラッグストアショー」に、クロス プラスとグループ会社アイエスリンクが合同出展しま した。シーズン雑貨やヘアケア商品の紹介ブースには

多くの来場者が訪れ、 ライフスタイル事業の 成長に向けた手応えを 得る機会となりました。



小売

「N.O.R.C I 秋冬コレクション 伊勢丹新宿店でPOP UP開催

ファッションブランド [N.O.R.C(ノーク)]は、2025 年8月27日~9月2日の期間、伊勢丹新宿店本館2階に て秋冬アイテムを中心としたPOP UP STOREを開催 しました。毎シーズン人気のウールロングリバーコート の先行販売をはじめ、多くのお客様に好評をいただき ました。







イベント出展

名証IRエキスポ2025で 個人投資家との接点を強化

2025年9月5、6日に、名古屋市の吹上ホールで開催 された「名証IRエキスポ2025」に出展しました。2日 間合計の来場者数は初めて1万人を突破し、過去最高 を記録。当社取締役によるミニ説明会では、中期経営

計画や配当・株主優待 制度について紹介し、 個人投資家の方々に 向けて当社の魅力を PRUました。





POINT

- ●前年に対し、減収増益。
- ・売上は減少したものの、売上総利益率の改善と経費削減により営業利益は増加。
- ●年間配当金は、前期から16円増配の46円(予想)。

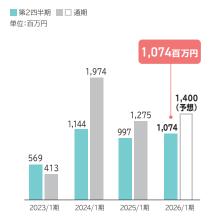
▶売上高



▶営業利益



▶経常利益



▶親会社株主に帰属する中間純利益





▶1株当たり配当金



▶総資産・純資産・自己資本比率



決算短信などの詳細情報はホームページへ ____



会社概要 2025年7月31日現在

事 業 内 容 衣料品、服飾雑貨全般の企画製造、専門店・店舗・ EC等への卸売及び百貨店等での小売

創 業 1951年8月

設 立 1953年4月

資 本 金 1,944百万円

代 表 者 代表取締役社長 山本 大寛

従業員数 727名(連結),611名(単体)

事 業 所 本社:名古屋市西区花の木3-9-13

東京店:東京都中央区日本橋浜町3-3-2

物流センター:中部、CP流通

グループ会社 (株)サードオフィス

(株)アイエスリンク

(株) スタイルプラス

執行役員

執行役員

(株) ディスカバリープラス

客楽思普勒斯(上海)服飾整理有限公司

役 2025年 7月31日現在

員 代表取締役社長 山本 大寛 専務取締役 西尾 祐己 専務取締役 大口 浩和 常務取締役 白木 規博 **补**外取締役 岩井 恒彦 竹内 俊昭 取締役(常勤監査等委員) 西垣 正孝 **社外取締役(監査等委員)** 佐野 清明 執行役員 礒貝 啓司 執行役員 内藤 正徳 執行役員 中村 直哉 執行役員 清水 敬郎 執行役員 瀬沼 哲彦 執行役員 鮎川 崇

田中 裕幸

能城 達也

株式の状況 2025年7月31日現在

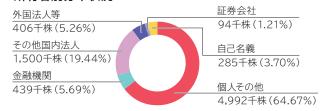
発行可能株式総数: 31,600,000株 株主数: 14,842名 発行済株式の総数: 7.718.800株 単元株主数: 13,349名

▶ 大株主(上位10名)

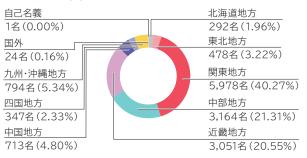
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
辻村 隆幸	600	8.07
田村駒株式会社	323	4.34
株式会社ヤギ	246	3.31
INTERACTIVE BROKERS LLC	234	3.15
森 文夫	191	2.57
有限会社シーピーモアー	191	2.57
クロスプラス社員持株会	188	2.53
シーピーホールディング株式会社	140	1.88
森 重文	137	1.84
笠原 朗	117	1.58

(注)持株比率については、自己名義株式285千株を控除して算出しております。

▶所有者別分布状況



▶地域別分布状況



株主優待制度のお知らせ

毎年1月31日(決算期)現在の株主名簿に記載された100株(1単元)以上を保有する株主様に対して、クロスプラスオンラインストアでご利用いただけるクーポンコードを通知書にて、お知らせいたします。ご所有株式数および継続保有期間に応じて次の通り贈呈いたします。

対象	オンライン	ストアクーポン	
× Γιχ	2年未満保有	2年以上継続保有※	
100株以上500株未満	3,000円	5,000円	
500株以上1,000株未満	5,000円	7,000円	
1,000株以上	10,000円	12,000円	

※期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続5回以上記載

■特別優待

左記の他に、抽選で株主様に30万円の旅行券を贈呈いたします。年1回定時株主総会の終了後に、総会会場にて抽選会を実施し決定いたします。

■抽選の対象となる株主様

●直近の株主名簿に記載された100株以上を1年以上継続して保有(期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続3回以上記載)の株主様 ②直近の期末株主名簿から100株以上を3年以上継続して保有(期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続7回以上記載)の株主様

■当選数

●の株主様の中から10名様 ②の株主様の中から2名様 (ただし、●と重複当選の場合は無効といたします)

サステナビリティ

イベントを通じて、物流拠点・海津市へ貢献

クロスプラスの物流センターがある岐阜県海津市のこども未来館ZÜTTOにて、小学生を対象としたイベント「世界に一枚だけのオリジナルTシャツを作ろう」を実施しました。日本を代表する色材メーカー・ターナー色彩株式会社と海津市の共同で開催した本イベントでは、真っ白なTシャツに布用絵の具を使ってイラストを描き、自分だけの1枚を完成させるデザイン体験を提供。未来を担う子どもたちへの支援を通じて、地域への感謝と貢献の思いを伝えました。



真剣な表情で筆を進める参加者



完成したTシャツと一緒に記念撮影



名古屋市西区花の木三丁目9番13号 TEL:052-532-2211(代表) URL:https://www.crossplus.co.jp/







見やすいユニバーサルデザイン フォントを採用しています。